

海外で出産したとき

1. 被保険者又はその家族が海外にて出産した場合、国内と同様に出産育児一時金および付加金が支給されます。

出産には妊娠4ヶ月（85日）以後の生産（早産）、死産（流産）、人工妊娠中絶も含まれます。

2. 支給額（出産育児一時金＋付加金）

海外の医療機関での出産の場合、産科医療補償制度加算対象でない為、出産育児一時金は1児ごとに488,000円となります。

なお、付加金は1児ごとにそれぞれ下記となります。

被保険者の出産：13,000円 被扶養者の出産：6,000円

3. 出産育児一時金・付加金申請に必要な書類は下記となります。

■健康保険出産育児一時金・出産育児付加金請求書

■各種添付書類【（ア）又は（イ）・（ウ）・（エ）の3点】

（ア）医療機関又は公的機関による出生証明書

※併せて邦訳も必要です。

※医療機関の証明については出産育児一時金請求書内の証明欄をご活用いただいても差し支えございません。

（イ）領収書の写し（必ず 医療機関名・出産年月日・出産人数の記載があるもの）

※併せて邦訳も必要です。

（ウ）同意書

（エ）渡航確認書類

・旅券、航空券等海外に渡航した事実が確認できる書類の写し。

※会社業務命令により海外勤務等を行う被保険者からの申請の場合は、事業主の証明書。

4. ⑬欄は死産・流産・人工妊娠中絶の場合は、記載は不要です。

5. 海外から申請するときは事業主（留守家族も可）を経由してください。

6. 健康保険組合からは直接海外送金は行われません。

被保険者の日本国内口座への振込となります。

7. 出産育児一時金・付加金は、出産日の翌日から2年を経過すると申請できなくなるのでご注意ください。

健康保険 被保険者 家族 出産育児一時金・出産育児付加金 請求書 (海外で出産したとき用)

◎ 記入するときにはうらの注意事項をよく読んで誤りのないように入力してください。

① 健康保険被保険者証の記号・番号 ② 被保険者の生年月日 ③ 被保険者証の記号・番号に代えてマイナンバーにより申請する場合は、下記備考欄へ記載(12ケタ)してください。 ④ 被保険者(請求者)の氏名 ⑤ 事業所の ⑥ 被保険者(請求者)の住所・日中連絡がとれる電話番号 ⑦ 家族出産育児一時金の請求の場合は、出産した家族の氏名等 ⑧ 出産年月日 ⑨ 出産児数 ⑩ 死産児数 ⑪ 被保険者が出産した場合、該当する支給要件はどちらですか ⑫ 家族が出産した場合、家族があなたの被扶養者になった時期 ⑬ 出生児の氏名 (出生児が複数のときは全員の氏名を記入してください) ⑭ この出産に関して他の制度からも給付を受けられますか (制度名および保険者) (被保険者氏名) (被保険者証の記号番号) ⑮ 振込先 ⑯ 預金種別 ⑰ 銀行 本店 支店 出張所 ⑱ 口座番号

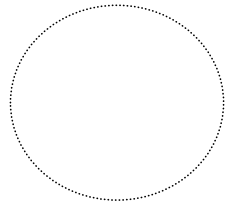
↑ 被保険者(請求者)名義のもの(受領委任をする場合は代理人名義のもの)を記入してください。

⑲ 被保険者(請求者)の住所・氏名 ⑳ 代理人の氏名 ㉑ 被保険者(請求者)との関係 ㉒ 代理人の住所・電話番号

↑ この欄は給付金の受取りを代理人に委任する場合のみ、記入してください。

㉓ 出産年月日 ㉔ 出産予定日 ㉕ 生産・死産の別 ㉖ 単胎・多胎妊娠の別 ㉗ うえのとおり相違ありません。 医療機関等の所在地 医療機関等の名称 医師又は助産師の氏名

受付年月日



社会保険労務士の 提出代行者名記載欄

記入するときの注意事項

- ・ 記入するときは、鉛筆を使用しないでください。
 - ・ 記入もれのないよう注意してください。
 - ・ 支給決定に際し、別途、必要書類等の提出を求める場合があります。
 - ・ 被保険者が出産したときは、表題の「被保険者」を○で囲んでください。
 - ・ 家族が出産したときは、表題の「家族」を○で囲んでください。
- ※ 同一の出産につき「出産育児一時金」と「家族出産育児一時金」等複数の給付を受けることはできませんのでご注意ください。

《被保険者が記入するところ》

- ・ ①欄 あなたの健康保険被保険者証に記載されている記号番号を記入してください。
- ・ ④欄 被保険者（請求者）が自ら署名してください。ただし被保険者（請求者）以外の者が署名する場合は、押印が必要です。
- ・ ⑥欄 郵便物が確実に届くように、「□□方」「△△アパート」等まで記入してください。
- ・ ⑦欄 被扶養者（家族）が出産した場合のみ記入してください。
- ・ ⑬欄 死産・流産・人工妊娠中絶の場合は、記載は不要です。
- ・ ⑭欄 他の医療保険制度から、出産に関する給付を受けているか否か、該当する方を○で囲んでください。「はい」を○で囲んだときは、その制度名、給付の種類等を記入してください。

《請求者又は受取代理人が記入するところ》

- ・ ⑮⑯⑰⑱欄に希望の銀行等の名称、店名、預金口座番号、口座名義人の氏名を記入してください。ただし、被保険者（請求者）名義のものに限ります。（受領委任をするときは受取代理人名義のものを記入してください。）
- ・ 海外送金は行われませんので、日本国内の預金口座を記入してください。

《受取代理人の欄》

- ・ この給付金の受取りを代理人に委任する場合は、「受取代理人の欄」に被保険者（請求者）及び受取代理人それぞれが氏名、住所等を記入してください。

《医師又は助産師が証明するところ》

- ・ 出産の事実について、医師又は助産師の証明を受けてください。
- ・ 医師又は助産師の証明が外国語で作成されている場合は、日本語の翻訳文（翻訳者の氏名、住所等を記載したもの）を添付してください。

※以上の内容でわからないことがありましたら、健康保険組合へおたずねください。

同意書

Letter of Consent

近畿化粧品健康保険組合 御中

私（海外出産をした者）は、近畿化粧品健康保険組合又は近畿化粧品健康保険組合が委託した事業者が自ら、私が提出した出産育児一時金の支給申請書類に記載された事実（出産を行った日時、場所、内容等）を確認するため、当該海外出産の介助を行った者（海外の医療機関等）に照会を行い、当該者から照会に対する情報の提供を受けることに同意します。

なお、国や地域、医療機関から別途同意書や委任状等を求められた場合、当該書類に必要な事項を記載することや、その他の書類が必要となる場合に当該必要書類の提示等に協力することも、併せて同意します。

To: KINNKIKESHOUHINKENKOUHOKENKUMIAI

I, as a person who deliver overseas, authorize KINNKIKESHOUHINKENKOUHOKEN KUMIAI and its outsourcing contractor(s) to refer and obtain any and all factual information related to my application document(s) for Childbirth Lump-Sum Allowance including information of delivery date, place, and any treatment records from the delivery assistance (medical organization etc.) in order to verify the fact of the delivery.

Further, I agree to fill out other document(s) if countries, regions or medical organizations require to submit consent letter or authorization letter in their format, and agree to provide help to submit other document(s) if it is necessary along verification process written above.

・ 出産日 _____年_____月_____日

・ Delivery date Year_____ Month_____ Day

・ 海外出産をした者

(氏名 (自署)) _____

(住所) _____

(生年月日) _____年_____月_____日

・ Person who deliver overseas

(Name) _____

(Address) _____

(Date of birth) Year_____ Month_____ Day